

全日本年金者組合 神奈川県本部

〒231-0032 横浜市中区不老町1-5-11 K-SPIREビル4F TEL:045-663-4061 FAX:045-663-4062 メール:info@nenkinkanagawa.com

5月31日現勢 組合員 9,135人 機関紙 5,416部 2023重点署名 1,533筆

年金者 しんぶん

第1回 東京高裁はじまる 高裁前に180人

タペストリーで宣伝

4月27日、「年金引き下げは憲法違反」とする年金裁判の高裁裁判所での第1回目の裁判が行われました。裁判所に180人が結集、支援団体の神奈川県労連、生健会などから激励のあいさつがありました。女性部、4

支部からタペストリーやプラスターに年金への想いをつづったワッペンが所せましと掲げられ、通行人の目を引き付けました。法廷で

は、井上弁護士、星野弁護士が控訴理由を述べ、地裁判決の「年金積立方式がいつの間にか賦課方式にされた問題点」を指摘。村田県本部委員長からは「国が積立方式を賦課方式に変えた理由の説明をしてほしい」「生活保護の裁判でも減額を決めた数字の間違いを認めよう」とこの裁判でも年金削減した間違いを認めてほしい」と陳述しました。

中央テーク ミサイル買うより 減税と社会保障の充実を

5月1日、横浜駅西口の沢渡中央公園で、県・市メーデーが行われ約1400人が参加しました。神奈川県労連住谷和典実行委員長は、「物価高に加え、雇用破壊、社会保障の削減など労働者の生活が苦しめられている。今こそ働く者の団結で生活と権利を守ろう」と訴えました。労働組合、民主団体、争議組合の代表が、職場での闘いや裁判の経緯を説明。その後、デモ行進を行いました。プラカードコンテストで年金者組合から県本部と横浜旭支部が敢闘賞を受賞しました。



物価高に見合わぬ年金引き上げは社会問題になっている

法廷終了後に日比谷図書文化館コンベンションホールで報告会が開かれ中央本部の飯野副委員長から全国裁判の報告、年金裁判の社会的影響を与えてきていることの報告がありました。今回の裁判は7月27日(木)午後1時30分、東京高等裁判所



1400人が「ミサイルより減税と社会保障の充実を」「年金を引き下げるな」とコール

5月1日、94回メーデーが中原平和公園で開催され350人の参加者が参加し行われました。政府は、沖縄を含む南西諸島を対中国の出撃拠点にするための米軍基地強化などを打ち出しました。辺野古新基地建設推進、鹿児島馬毛島での空母艦載機離着陸訓練場建設、併せて、横浜ノース・ドックでの小型揚陸艇部隊新編が盛り込まれています。横浜市神奈川区の行進は、5月12日反町公園に70人が集まり集会を行いました。デモ行進では、「横浜港に米軍基地はいらない」「核兵器のない世界を実現せよ」をコールし地域に平和行進をアピールしました。



年金者の声をタペストリーに貼り、裁判所前で一斉にアピール宣伝

春の月間 昨年春より大きな広がり 残る期間活発な取り組みで仲間づくりの前進を!

組織部長 下田繁夫

春の仲間づくり月間はコロナ感染が減る中で、制約されていた重苦しい状況をはねのけ、支部の多彩な行事、バス旅行、サークル活動が活発になっていきます。支部役員を先頭に組合員の協力などで明るく積極的に年金者組合への加入の声掛けも広がり、5月第4週までに100人加入があり昨年比に比べ大きく前進し、年金者組合に共感して加

2023年原水爆禁止国民平和行進の東京→広島コースの出発式が5月6日、東京都江東区の夢の島で450人が参加し行われました。

軍基地強化などを打ち出しました。辺野古新基地建設推進、鹿児島馬毛島での空母艦載機離着陸訓練場建設、併せて、横浜ノース・ドックでの小型揚陸艇部隊新編が盛り込まれています。

核兵器の廃絶、横浜港に米軍基地はいらない 国民平和行進行進



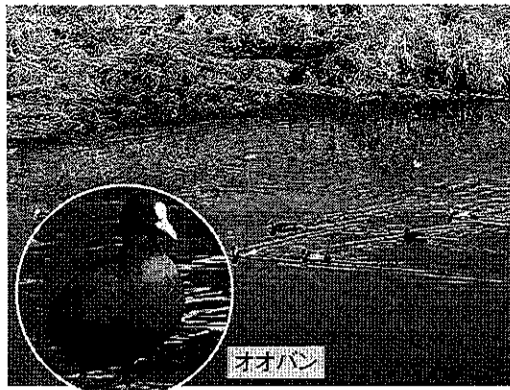
横浜市神奈川区の行進は、5月12日反町公園に70人が集まり集会を行いました。デモ行進では、「横浜港に米軍基地はいらない」「核兵器のない世界を実現せよ」をコールし地域に平和行進をアピールしました。

年金相談会 7月11日(火) 午後1時~4時、県本部事務所 事前に電話いただければ幸いです。

野鳥観察しながら お喋りが楽しみ

(北西班
佐藤みつ)

茅ヶ崎支部
バードウォッチング



野鳥観察は以前から好きで、観察会があると参加していました。年金者組合のサークルとして行われることになり久しぶりに出掛けてみると、寒い日にも拘わらず10数人が参加し、野鳥観察を楽しんでいました。仲間が参加し、野鳥観察を楽しみながらお喋りに花を咲かせています。仲間の横山さんから鳥の名前や習性を教わり、スコップを覗かせて貰うのも野鳥観察の醍醐味です。

目、嘴、羽、足、それぞれの色や形が大きくはつきりと見えるのです。今後は姿だけでなく、鳴き声で分かるようになることが目標です。身近な小出川でこのようなバードウォッチングができることは貴重です。

2月14日の観察会では、24種類もの鳥が見られ、その中にはクイナやハシビロガモなどめつたに見れない鳥もいました。(横山)

今回は池袋で公演の予定です

昨年を大きくよ回る224人

前進座(国立劇場公演)

国立劇場建替にともなう「おしまい公演」が5月10日におこなわれ、昨年を上回る224人が観劇を楽しみました。

皆様のご支援・ご協力に心より感謝します。ありがとうございます。



ナやハシビロガモなどめつたに見れない鳥もいました。(横山)

ひねくれマー坊の 年金Q&A



第7回 老齢厚生年金受給者が亡くなった場合

問2・繰下げ待機中の夫が亡くなった場合。

夫は国民年金保険料を30年ほど納めていました。年金は繰下げ受給する予定で、まだ年金を請求していませんでした。夫は67歳で死亡しましたが、夫が先に死亡してしまいましたが、夫の61歳で代わりには私(61歳)が受給することはできませんか。夫は60歳過ぎから厚生年金にも2年ほど加入していましたが、老齢厚生年金もまだ受給していません。

答2・老齢基礎年金の「未支給分」又は「寡婦年金」を受給できる。あなたの場合二つの方法があります。

一つは、あなたの夫が生前に受けることができた65歳から死亡した月までの老齢基礎年金の未支給分を一括受給する方法です。

二つ目は、夫の国民年金第1号被保険者期間に基づき老齢基礎年金額の4分の3を寡婦年金として、夫の死亡した月の翌月からあなたが65歳になる月まで受給する方法です。

最終的には年金事務所窓口で額の試算をお願いしてどちらが有利か判断しますが、且女としては、夫の老齢基礎年金額を仮に60万円として67歳までの2年分は120万円になります。また、寡婦年金は老齢基礎年金の年額を60万円とした場合、60万円×75%(4分の3)で45万円です。あなたが65歳になるまで4年ありますので180万円受給できます。



墓前祭に 230人が参列

4月25日、横須賀市の南葉山霊園にある共同墓所の墓前祭が行われました。墓前祭はコロナ禍のため4年ぶりの開催で230人が参列しました。

村田泰子委員長のあいさつ後、当日、11体の納骨と個別に納骨された7体の名前が読み上げられ、「アメイジンググレイス」の曲が流れるなかで納骨が行われました。

2011年11月に完成し、すでに270体が収められています。共同墓所加入は年金者組合に加入することが条件で、一体20万円のみです。春と秋の墓前祭で合同納骨されます(随時個別の納骨も可)。

募集中 個人賠償責任保険

日常生活で起こってしまう事故。最近では自転車事故が増えています。自治体が勤めている「自転車保険や個人賠償保険加入義務化」にも対応

申込締切 6/30(金) 申し込みは、県本部(徳田)まで、お問合せをお願いします。

保証期間 10/1~2024/4/1

排水口周りのひび割れから水漏れが発生、階下の配水管の錆びつみや内装を破損。

給付額 **110,330円**

こんな実例がありました

給付額 **380,614円**

子どもが自転車で転倒、その後から自転車で直進していた人が避けられず転倒してケガ。

わがまちの花はな

日本原産の花「藤」

近くの住宅を歩いている時、強烈な香りがするので見ると、かんざしの様な長い花を付けた「藤」の花が満開に咲いていました。

関東では「藤」の名所として足利フラワーパーク、東京の亀戸天神等が有名ですが、「菅原道真公」を祀った亀戸天神は江戸時代から見事な「藤」を咲かせていた様です。

また、「藤の花」は平安時代から高貴

神奈川 年金者文芸

作品募集 作品に住所氏名電話番号を添え、短歌、俳句、川柳を明記し、〒220-0001 神奈川県横浜市磯子区磯子2-2-1 FAX:045-751-1111 毎月22日締切

ホワホワと木々の吐息や春の山
愛川支部 白井信子

値上げなし 商品探がし 一苦勞
相模支部 押切彰子

マイナンバー 頭に入り 番地忘れ
愛川支部 門脇 艶子

テレビ演説 こうしてやがて 脳軟化
愛川支部 田邊 弘己

探し物 また目の前に あったよ
横浜緑支部 中山 祐子

(短歌)
増本節 聞こえるような高い空
勝つまで闘う 高裁スタート
瀬谷支部 門倉 靖司

計報欄 消えて久しい 回覧板
吉田のバサマ 亡くなり五年と
鶴見支部 加藤 文裕

つづての如く 数多なる 声上げるべし
暮らしが 削り 取られてゆく今
旭支部 竹田 春雄

風光る 急な石段 登りきる
港南支部 緑川 協子

紫蘭咲く この株呉れし 友の事
港南支部 中野 哲子

喜寿四人 破顔 久しや 花水木
戸塚支部 植村 登志子

軽鴨の オレンジ色の 足清か
逗葉支部 熊谷 ひろみ

千匹が 風に乗る なり 鯉職
秦野支部 室伏 としこ

里山は 尾根より 高い こいのぼり
秦野支部 石井 洋子

モノの 絵の ひなげし 束ね 髪飾り
秦野支部 白木 洋子

さやさと 一人 静が 寄り集う
愛川支部 山口 とみえ

自動車保険の見直しで **毎月お見直し**

減らされた年金を取り戻そう!

加入者の立場でつくられた **全労連・自動車共済**

各支部への出張見直し会・FAX見直しも受け付けています

お見直し資料請求は 神奈川労連 共済担当 永田まで
TEL:045-212-5855 FAX:045-212-5745 携帯:090-5197-6748